

世界は広くてたくさんの人が住んでいるということを実感しました。みんなそれぞれ違う生き方をしている私もこれでいいんだと、今まであった不安が軽くなった気がします。

(プログラム参加者のコメント)



Global Education Project (GEP)は、日本全国で活動していますが、ハワイを始め、志を持ったメンバーが世界でも活動を広げています。

GEP Quiz!



Q: 藤本正樹さんが旅した国は現在まで何ヶ国でしょう？

- ① 55ヶ国
- ② 100ヶ国
- ③ 86ヶ国

(※答えは裏面に記載)

多様な人と「夢(将来)」=「生き方」について考える場

世界各国から集まる留学生(GEPメンバー)と一緒に活動するGlobal Village for Students (GVS)では、時として、キャリア教育・進路指導の一環で「夢(将来・生き方)」をテーマに活動をしますが、その中でGEPメンバーから生徒さんに投げかけられる「あなたの夢は何?」という質問に対して、「まだ夢が決まっていない」「自分の夢が分からない」と答えている様子を目にすることが多くあります。「英語でのコミュニケーション」でまず壁にぶつかるGVSの場で、自分自身の内面にある「夢(将来)」についても、しっかりと考えることのできる「きっかけ」をつくらうと日々取り組んでいます。今回、これまで以上の「変化」を起こすことができたと感じた、あるプログラムについてご紹介します。

「人生の先輩(社会人&留学生)=人」を通じた気づきの場

神奈川県私立女子高校で3日間のプログラムを実施しました。そこで、3日目に「Design our future (私達が作る未来の世界)」についてグループプレゼンテーションをするためのステップとしてCASプログラム(以降、CAS)と連携させた活動を設計しました。

※CASとは Career Axis Support の略語です。

冒頭、CAS公認ファシリテーター(講師)の藤本正樹さん(左キズ欄参照)から、「就職活動を通して自身のこれからの人生に疑問を抱くようになったこと」、「それをきっかけに世界中を旅した経験」、「そこから得た生きる上で大切にしたい軸」について同じ日本人として熱い言葉が投げかけられ、その後生徒さん達はGVSの世界に飛び込みました。GVSではGEPメンバーの「人生の選択」についてのプレゼンテーションにふれ、「人生で大切にしたいこと、もの」を示したお互いの『働く理由の円グラフ』を共有しました。自分の「夢(将来)」に向かって、今したいこと・すべきことに取り組んでいる



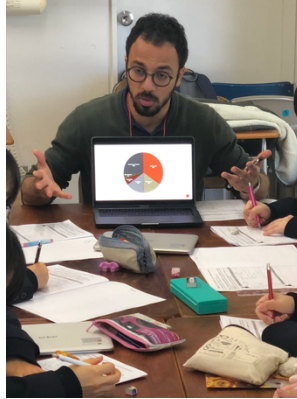
GEP メンバーからの「出来ないことなんかない」「夢について考える時間を増やしたほうが良い」というメッセージに刺激を受け、「なりたい自分」を見つける大切さについて考え、将来・生き方に対する視野を広げ、自分の将来の選択肢を増やしていきました。

GEP Quiz! 答え

A: ②100ヶ国(以上)
ウルグアイ、アルゼンチン、南アフリカ、北朝鮮等これまでに100ヶ国以上の国を訪れている藤本正樹さんは「世界ほど“面白い”世界はない!」という講演や出張授業などを行いながら、現在も世界中へ旅を続け、「旅人先生」として活動中です。

<https://blog.goo.ne.jp/fujimon-project>

働き方・生き方の優先順位を『円グラフ』で



活動で共有した『働く理由の円グラフ』はCASのひとつの要素で、自分自身の「働く(生きる)理由」について考え、表現するために利用されています。「収入を得る」、「人の役に立つ」等の10以上の項目の中から、自分が働く(生きる)上で大切にしていることを選び、占める割合を優先順位をつけて表現します。

あるグループの生徒さんたちの多くは「収入を得る」ことを半分の割合として考えていましたが、そのグループと一緒に活動をしていたGEPメンバーは「夢」「そのための勉強」が半分の割合を占めていました。GEPメンバーからの、「夢をもっと大切にし、チャレンジしてみてもどうか」というアドバイスに、生徒さん達は自分の「夢(将来)」を考えていく上で新たなヒントを得たようです。

プログラムの前と後、生徒さん自身が感じた「変化」

今回のプログラムを通しての生徒さんたちの感想文をご担当の先生より共有して頂きました。以下、その中で特に象徴的で印象に残った生徒さんのコメントです。

「私はなれるかわからない自分の夢を誰かに言うことをしていこうと思えず、自分の中でもなれるかわからない夢を持つことに不安があります。しかし、持っていることで強くなれ、近づくことができることもあることを考えることができました。目の前のことをこなしていくだけではなくて持っているからこそ頑張れる夢を持ち、努力していこうと思います。」

「夢について考えることがなかったけれど、これから具体的に何がしたいのか考えられるようになった」「GEPメンバーのように人生の目標を真剣に考えて、それに向かって頑張りたい」

今回のプログラムを通して、自身の「変化」を感じられた生徒の皆さんのコメントに今まで以上に多く出会うことができました。

※Global Village=世界中から集まる留学生「GEPメンバー」との協働体験プログラムです。

※GEP=Global Education Project (GEP)は、LbE Japan のミッション「世界の人々との協働を通じて明るい未来を実現する」に共感した留学生のコミュニティです。

※CASプログラムとは(株)JTBが開発したアクティブラーニング型キャリア教育プログラムです。

<https://www.jtbbwt.com/casestudy/educational/post-146.html>